

記入例 国家試験コース

様式第 66(第 54 条関係)

収入
印紙

登録免許税として 30,000 円(収入印紙または登録免許税の領収証書)が必要です。

計量士登録申請書

県への提出年月日を記入

令和〇〇年〇〇月〇〇日

経済産業大臣 殿

申請者 住所 〇〇市××1-2-3

氏名 〇〇 〇〇

申請する方の住所・氏名を記入してください。押印の必要はありません。

次のとおり、計量士の登録を受けたいので、申請します。

- 1 登録の区分 別紙のとおり
- 2 生年月日 別紙のとおり
- 3 最終学歴及び勤務先 別紙のとおり
- 4 計量士国家試験に合格した者にあつては、合格年月日及び合格証書番号 別紙のとおり
- 5 計量法第 122 条第 2 項第 2 号の規定により計量行政審議会が認定した者にあつては、認定年月日及び認定証番号 ~~別紙のとおり~~
- 6 一般計量士の登録を受けようとする者にあつては計量に関する実務に従事した期間及びその実務の内容、環境計量士(濃度関係)又は環境計量士(騒音・振動関係)の登録を受けようとする者(環境計量講習(濃度関係)又は環境計量講習(騒音・振動関係)を修了した者を除く。)にあつては、環境計量(濃度関係)又は環境計量(騒音・振動関係)に関する実務に従事した期間及びその実務の内容

二重線で抹消

平成△△年△△月△△日 ~ 令和□□年□□月□□日 (**年**カ月)

〇〇〇株式会社千葉事業所における〇〇の実務

実務経験の要件による場合は記入してください。他の要件(環境計量士に限る)による場合は空欄のままにしてください。

7 旧姓併記の有無 有・無

備考

不要な方を二重線で抹消

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。
- 2 申請書には、登録免許税の領収証書又は当該登録免許税の額に相当する額の収入印紙をはること(登録免許税の領収証書にあつては、申請書の裏面にはること)。
- 3 旧姓併記を希望する場合は、別紙様式の氏名欄に、「現姓(旧姓)名前」と記載すること。